

# 東南アジア政治の比較研究

研究会中間報告

川村 晃一 編

2018年3月

独立行政法人日本貿易振興機構  
アジア経済研究所

調査研究報告書  
地域研究センター 2017\_2\_20\_001  
「東南アジア政治の比較研究」研究会

## はじめに

本調査研究報告書は、アジア経済研究所において2017年度から2018年度にかけて実施されている「東南アジア政治の比較研究」研究会の中間報告書である。

本研究会は、東南アジアの歴史を各国が直面するさまざまな社会的・政治的なイシューごとに比較政治学や経済学の理論枠組みを用いながら分析することを目的に発足した。その際、各国の歴史を個別に記述するのではなく、理論的枠組みを用いながら対象事例の比較分析を行うことを私たちは目指している。

アジア経済研究所では、2010～2011年度に実施した「東南アジア制度の比較分析」研究会（主査・中村正志）の成果として、『東南アジアの比較政治学』（アジ研選書No. 30）を2012年に刊行した。この成果は、東南アジアの先進5カ国（タイ、インドネシア、フィリピン、マレーシア、シンガポール）における民主主義の諸制度がいかなる形態をとり、いかに機能しているかを、比較政治学の分析枠組みを用いながら平易な形で解説したものである。東南アジア政治に関するそれまでの概説書は、国別の事情を紹介するものがほとんどで、この成果のようにトピック毎に対象国を比較しながら、各国の差違を比較政治学の理論で説明するものはなかった。幸い、本書は出版直後から東南アジアに関わる読者諸氏から高い評価を得ることができた。さらに、東アジア、ヨーロッパ、中東といった他の地域に関わる読者からも、この新しい試みに賛同する声が聞かれた。

経済発展が東南アジア先進5カ国からCLMV諸国へと拡大していくことにともない、東南アジア諸国の現地情勢に対する社会的ニーズは衰えることなく、むしろますます強まる傾向にある。高い経済成長と急速な社会変容を経験しつつある東南アジア諸国では、社会に通底する構造的問題が再燃する一方、経済社会変容にともなう新しい問題が発生するなど、政治的に対処されなければならない問題も多様化、複雑化している。

しかしながら、とくに政治情勢については情報が絶対的に不足しており、現地の歴史的背景や制度的特徴などを踏まえた分析の必要性は非常に高い。ただし、現在のところ、東南アジアに関する政治情勢は、特定の国を研究する地域研究者によって特定の国の文脈に即して解説されることが多く、当該国の知識を持たない入門者にとっては必ずしも分かりやすいものではない。また、ある国が直面する問題が他の国ではどのように表出しているのか、過去にはどう対処されてきたのか、といった視点が提供されないため、比較政治学で蓄積されてきた知見が東南アジア分析に生かされないまま、それぞれの国に固有の問題として処理される傾向がある。中村研究会が発足する際に指摘した「政治学と東南アジア地域研究の大きなギャップ」は依然として存在している。その意味で、『東南アジアの比較政治学』が開拓した政治学と東南アジア地域研究の双方の知見を分かりやすい形で結びつける作業を継承していく必要性は高い。本研究会は、中村研究

会が開拓した政治学と東南アジア地域研究を結びつける試みを継承していこうとするものである。

本研究会には、東南アジア各国の政治経済社会に関して研究経験の豊富な研究者が集まった。私たちは、それぞれの研究者が専門とする国やディシプリンに関する知見を互いに交換しながら、一般読者に分かりやすい形で現代東南アジアの政治的諸相の分析を提供していけるように努める所存である。この調査研究報告書は、各研究会委員がそれぞれのテーマに関して最終的な成果を執筆するために行った基礎的な作業をもとに執筆されたものである。

2018年3月

編者

## 目次

第1章 ナショナリズムを生み出す構造、制度、亡霊	
	高木 佑輔 .....1
第2章 東南アジア5カ国の所得格差と政治——インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、シンガポールに関わる研究サーベイ——	川中 豪 .....13
第3章 現代東南アジアの首都圏における宗教と政治——ジャカルタの事例から——	
	見市 建 .....35
第4章 東南アジアにおけるジェンダー問題の発生と展開	
	田村 慶子 .....45
第5章 東南アジアのエスニック・ポリティクス概観——研究動向と各国の民族構成——	
	中村 正志 .....60
第6章 ASEAN加盟国は地域機構としてのASEANに何を期待してきたか——当事者の主観とその歴史の変遷——	
	湯川 拓 .....74
第7章 東南アジアにおける人の移動——国民国家成立以前の人々の移動ネットワークと国家的対応についての考察——	
	青木 まき .....95
第8章 東南アジアにおける軍組織——欧米とどこが異なるのか——	
	木場 紗綾 .....103
第9章 立憲主義と東南アジアにおける憲法体制	
	川村 晃一 .....114
第10章 分権・集権の軸からみた東南アジア諸国の中央地方関係	
	岡本 正明 .....134

## 執筆者一覧

(執筆順、所属は2018年3月現在)

たかぎ ゆうすけ  
高木 佑輔

政策研究大学院大学 助教授

かわなか たけし  
川中 豪

アジア経済研究所 地域研究センター

みいち けん  
見市 建

早稲田大学大学院 アジア太平洋研究科 准教授

たむら けいこ  
田村 慶子

北九州市立大学 法学部 教授

なかむら まさし  
中村 正志

アジア経済研究所 地域研究センター

ゆかわ たく  
湯川 拓

大阪大学大学院 国際公共政策研究科 准教授

あおき まき  
青木 まき

アジア経済研究所 地域研究センター

きば さや  
木場 紗綾

同志社大学 政策学部 助教

かわむら こういち  
川村 晃一

アジア経済研究所 地域研究センター (編者)

おかもと まさあき  
岡本 正明

京都大学 東南アジア地域研究研究所 教授

調査研究報告書  
地域研究センター 2017\_2\_20\_001  
「東南アジア政治の比較研究」研究会

---

---

2018年3月31日発行  
発行所 独立行政法人日本貿易振興機構  
アジア経済研究所  
〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉 3-2-2  
電話 043-299-9500

無断複写・複製・転載などを禁じます。

---

---